

第43回（平成20年度）全国高等専門学校体育大会実施要項

1. 開催趣旨

全国高等専門学校体育大会は、高等専門学校教育の一環として、学生に広くスポーツ実践の機会を与え、技術の向上とスポーツ精神の高揚を図り、心身ともに健康な学生を育成するとともに高専相互の親睦を図ることを目的として開催する。

2. 主 催

社団法人 全国高等専門学校体育協会
財団法人 日本陸上競技連盟
財団法人 日本バスケットボール協会
財団法人 日本バレーボール協会
財団法人 日本サッカー協会
財団法人 日本ラグビーフットボール協会
財団法人 日本ハンドボール協会
財団法人 日本テニス協会
財団法人 日本バドミントン協会

3. 主 管

(社) 全国高等専門学校体育協会陸上競技専門部、(社) 全国高等専門学校体育協会バスケットボール競技専門部、(社) 全国高等専門学校体育協会バレーボール競技専門部、(社) 全国高等専門学校体育協会ソフトテニス競技専門部、(社) 全国高等専門学校体育協会卓球競技専門部、(社) 全国高等専門学校体育協会柔道競技専門部、(社) 全国高等専門学校体育協会剣道競技専門部、(社) 全国高等専門学校体育協会野球競技専門部、(社) 全国高等専門学校体育協会サッカー競技専門部、(社) 全国高等専門学校体育協会ラグビーフットボール競技専門部、(社) 全国高等専門学校体育協会ハンドボール競技専門部、(社) 全国高等専門学校体育協会テニス競技専門部、(社) 全国高等専門学校体育協会バドミントン競技専門部、(社) 全国高等専門学校体育協会水泳競技専門部、全国高等専門学校サッカー連盟、関西ラグビーフットボール協会

(財) 北海道陸上競技協会、道南陸上競技協会、北海道バスケットボール協会、北海道バレーボール協会、北海道ソフトテニス連盟、釧路ソフトテニス協会、北海道卓球連盟、釧路卓球協会、北海道柔道連盟、北海道剣道連盟、全釧路剣道連盟、北海道サッカー協会、兵庫県ラグビーフットボール協会、北海道ハンドボール協会、釧路ハンドボール協会、北海道テニス協会、旭川市テニス協会、北海道バドミントン協会、北海道水泳連盟

4. 後 援

文部科学省

(財) 日本体育協会、(財) 日本ソフトテニス連盟、(財) 日本卓球協会、(財) 全日本柔道連盟、
(財) 全日本剣道連盟、(財) 日本水泳連盟

北海道

北海道教育委員会、兵庫県教育委員会

函館市、旭川市、苫小牧市、釧路市、釧路町

函館市教育委員会、旭川市教育委員会、苫小牧市教育委員会、釧路市教育委員会、釧路町教育委員会、
神戸市教育委員会

(財) 北海道体育協会

函館市体育協会、旭川市体育協会、苫小牧市体育協会、釧路市体育協会、釧路町体育協会、

旭川市バスケットボール協会、苫小牧バレーボール協会、函館柔道連盟、北海道高等学校野球連盟、
函館地区バドミントン協会

朝日新聞社、毎日新聞社、読売新聞社、産業経済新聞社、日本経済新聞社、日刊工業新聞社、フジサンケイビジ
ネスアイ、共同通信社、文教ニュース社、北海道新聞社、NHK、札幌テレビ放送、テレビ北海道、北海道放送、
北海道テレビ放送、北海道文化放送

5. 担当地区 北海道地区

6. 担当校 函館工業高等専門学校

7. 開催校

函館工業高等専門学校、旭川工業高等専門学校、苫小牧工業高等専門学校、釧路工業高等専門学校、
神戸市立工業高等専門学校

8. 大会期日 平成20年 8月17日(日)～27日(水)
平成21年 1月4日(日)・5日(月)・7日(水)・9日(金)
(冬季は、ラグビーフットボール競技のみ)

9. 競技種目・競技日程・競技開催校・競技会場 一覧表のとおり

10. 事務局

第43回全国高等専門学校体育大会事務局を、函館工業高等専門学校内に置く。
各種目ごとの事務局は該当競技開催校に置く。

11. 競技方法 各種目別競技実施要項による。

12. 参加資格及び参加人数

全国高等専門学校体育大会開催規則(制定 平成6年3月29日総会)及び各種目別競技実施要項による。

13. 表彰

全国高等専門学校体育大会開催規則(制定 平成6年3月29日総会)及び各種目別競技実施要項による。

14. 参加申込方法 各種目別競技実施要項又は各種目ごとに定めた方法による。

15. 競技の組合せ 各種目別競技実施要項又は各種目ごとに定めた方法による。

16. 選手の変更 各種目別競技実施要項又は各種目ごとに定めた方法による。

17. 開会式及び閉会式

- (1) 総合開会式は実施しない。
- (2) 種目別開会式及び閉会式については、各種目別競技実施要項又は各種目ごとに定めた方法による。

18. 打合せのための時間

各種目別競技実施要項又は各種目ごとに定めた方法による。

19. 分担金・及び参加料

(1) 分担金

分担金は、1校当たり225,000円とし、別途、社団法人全国高等専門学校体育協会事務局から請求書が送付されるので、それにより社団法人全国高等専門学校体育協会事務局に納付する。

(2) 参加料

- ア. 団体戦は、各種目別競技実施要項記載の金額とする。1チーム当たりの金額は、「1,750円×最大登録選手数」により積算する。(ただし、ラグビーフットボールは、1チーム当たり31,250円)とする。)
- イ. 個人戦は、選手1人当たり1,750円とする。
- ウ. 団体戦に参加した選手が個人戦に参加する場合は、重複して参加料を徴収しない。
- エ. 納付は、各種目別競技実施要項又は各種目ごとに定めた方法による。なお、既納の参加料は返還しない。

20. 宿 舎 宿舎の斡旋を希望する学校には、競技開催校で斡旋する。

21. 個人情報の取扱い

- (1) 競技結果について、個人名などをホームページ、報道等に公表して欲しくない者は、学校を通して競技開催校事務局に申し出てください。事前に申し出のない場合は、公表します。
- (2) 「独立行政法人等の保有する個人情報保護に関する法律」に基づき、大会参加申込書等により取得した個人情報は、大会運営、結果公表等の目的以外には使用いたしません。

22. その他

- (1) 選手の競技中の事故については、主催者側で応急処置を施すが、その後の処置は当該校で行うこと。
- (2) 選手は、必ず健康保険証又はそれに代わるものを持参すること。
- (3) 独立行政法人日本スポーツ振興センター所定の用紙を各学校で持参すること。